

第38回 さなぶりの芸術大会
 第35回 婦人会福祉チャリティー大会



4年ぶりの芸術大会

しかま 議会 だより

第85号
 令和5年8月1日発行

6月会議

6月会議（補正予算等）	2 P
監査委員・教育委員・農業委員の任命	3 P
6月会議（条例の廃止・改正）	3 P
一般質問（6名）	4 P
委員会活動レポート	11 P
「風の人・土の人」・編集後記	12 P

補正
予算

令和5年度 一般会計補正予算

4,430万円を増額

予算総額47億8,137万円に

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

事業概要	事業費
社会福祉サービス事業に対する支援	360万円
新生児特別定額給付金 (令和5年4月1日以降出産：10万円)	300万円
子育て応援給付金 (18歳以下1人当たり1万円)	980万円
地元支援商品券事業 (全世帯に対し、1万円の商品券の給付)	2,474万円

令和5年定例会6月会議を、6月13日から15日までの3日間開会し、繰越計算書の報告2件、監査委員の選任1件、教育委員会委員の任命1件、農業委員会委員の任命12件、条例の廃止1件、条例の改正2件、令和5年度補正予算2件を可決しました。また、一般質問は6人の議員が通告し、活発な議論が交わされました。

質疑

白井議員

農業費で王城寺原演習場周辺障害防止対策事業負担金が計上されているが、その内容は、

浅野産業振興課長

保野川ダム施設更新を実施するための負担金です。町が管理する施設が老朽化しているので事業化を要望しました。事業費は1,821万8,000円で国が90%、県が6%、町が4%の負担になっています。

相原議員

新生児特別定額給付金並びに子育て応援給付金の内容は、

今野子育て支援室長

新生児特別定額給付は、令和5年4月1日以降に

出生した子を養育する方に、1人当たり10万円を給付します。

山田町民生活課長

子育て応援給付では、物価高騰の中、子育て支援として児童(18歳以下)1人当たり1万円を給付します。

福田議員

平沢交流センター管理費で、工事請負費が増額されていますが、計画的か突発工事なのか。

また、交流センター建物災害負担金の具体的な内容は、

浅野産業振興課長

工事請負費は突発的な工事です。1つは消防用設備交換工事で、消防点検の際、誘導灯や非常電

源等の改修を指摘されました。他方はセンター別館の空調設備の交換工事、空調設備、冷暖房が故障しました。

建物災害負担金は、3

月の大雪で雨樋が破損し、修繕費は6万5,400円でした。半分は建物災害共済の対象になり、残り金額を基本協定に基づき負担します。

小川議員

スクールバス契約に關し、2回入札不調後における町の対応は、

竹荒教育総務課長

国土交通省で積算内容を精査していただき、ほぼ適正であると確認しました。次に実情との相違を確認するべく業者へヒアリングを実施しました。今後は各課と連絡調整し、適切に対応します。

町長

今回の件は時期的に迫っていた段階でいろいろな方法を考慮して事務処理を行ったと思います。今後は、十分気をつけて事務処理を行います。

農業委員会委員

定数12名の任命に同意

新しい農業委員会委員

1	かま 鎌	だ 田	かず 一	のり 宣	氏	再	北	大
2	はや 早	さか 坂	こう 孝	えつ 悦	氏	新	吉	田
3	さ 佐	とう 藤		まさる 勝	氏	新	志	津
4	さ 佐	さき 木	のり 範	お 雄	氏	新	上	郷
5	すが 菅	わら 原	たか 隆	ゆき 行	氏	新	下 黒	沢
6	はや 早	さか 坂	まさ 成	ひろ 弘	氏	再	下 高	城
7	さい 齋	じょう 條	ひと 仁	み 美	氏	再	清	水
8	ほり 堀	ごめ 籠	かつ 勝	え 恵	氏	再	一 の	関
9	おお 大	いずみ 泉	さだ 貞	ゆき 行	氏	再	花川	沢口
10	たけ 武	だ 田	くみ 公	み 美	子 氏	新	南	大
11	あ 阿	べ 部	き 子	よ 子	氏	再	宿	
12	ほり 堀	ごめ 籠	よし 慶	ひろ 浩	氏	再	向	町



南大地区
はやさかじんいち
早坂仁一 氏

御活躍を

期待いたします



仙台市
ちば ひろゆき
千葉律之 氏

監査委員の選任に同意

教育委員会委員の任命に同意

条例の廃止

○色麻町情報通信施設の設置及び管理に関する条例の廃止

平成23年度に設置した情報通信施設は、継続運用が困難な状況になったことや社会経済情勢、特に情報通信インフラ環境の変化等を総合的に判断して総務大臣宛てに財産処分届出書を提出した。

8月18日に受理されたので今回施設の設置及び管理に関する条例を廃止する。

条例の一部改正

○色麻町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

こども家庭庁設置法及びこども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する内閣府令が4月1日から施行されたので所要の改正をした。

こども家庭庁設置法及びこども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する内閣府令が4月1日から施行されたので所要の改正をした。

○色麻町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

こども家庭庁設置法等の施行に伴う厚生労働省関係省令の整備等に関する省令が4月1日に施行されたので所要の改正をした。

一般質問

町政を問う



6人の議員が登壇



① 河野 諭議員.....5P

- ①町長選挙の出馬について
- ②危険な農業用排水路の対応について
- ③かっぱのゆにおける町内在住65歳以上の料金について
- ④産業開発公社の支援策について

② 今野 公勇議員.....6P

- ①経営所得安定対策について

③ 相原 和洋議員.....7P

- ①教育行政について
- ②汚染牧草処理について

④ 大内 直子議員.....8P

- ①八森山風力発電計画白紙撤回に関する事務手続きについて

⑤ 天野 秀実議員.....9P

- ①農地の取りあつかいについて
- ②株式会社色麻町産業開発公社について

⑥ 福田 弘議員.....10P

- ①ヤングケアラーの実態把握と支援について

「議会だより」に掲載する一般質問の内容は、紙面の関係上、質問を要約し掲載しています。詳細については色麻町議会ホームページに掲載している会議録をご覧ください。



河野 諭議員

Q 高齢者の住民サービス向上を

A 慎重に判断をしたいと思います



皆さんをお待ちしています

河野

かっぱのゆは、町内のみならず町外、県外からも人気があり大変すばらしい保養施設だと思えます。その中で、加美町では町内在住で65歳以上の方が、薬師の湯やゆくらんどを利用した場合、1日券400円、夜間券200円と半額になっており、高齢者の住民サービスをしつかり行っているが、本町ではこのようなサービスを行う考えはないのか。

町長

当町では、かっぱのゆにおける高齢者向けのサービスとして、「町内に居住する満70歳以上の高齢者を対象とした無料入浴サービス券」を、指定管理者である同和・ウエルネス共同企業体と連携して実施しています。使用料を半額にするサービスを行った場合、施設利用者数の増加は見込めるものの、施設の収益性という面では課題があり、慎重に判断をしたいと思います。

第三セクターに関するクラウドファンディングとしては、鉄道などで活用されている事例が見受けられます。当町で産業開発公社に対するクラウド

町長

ファンディングは、飲食店部門からふるさと納税の返礼品や、特産物のエゴマの販売もしており、本町にとって大事な第三セクターだと思います。ただ、コロナ禍もあって会社の経営はかなり厳しい状況にあります。その中で他の自治体では、第三セクターに対してクラウドファンディングを立ち上げて支援をしているが、本町ではこのような考えはないのか。



エゴマの真空パック作業

Q クラウドファンディングで支援を

A 考えていません

河野

産業開発公社は、飲食

店部門からふるさと納税

の返礼品や、特産物のエ

ゴマの販売もしており、

本町にとって大事な第三

セクターだと思います。

ただ、コロナ禍もあって

会社の経営はかなり厳

しい状況にあります。そ

の中で他の自治体では、

第三セクターに対してク

ラウドファンディングを

立ち上げて支援をしてい

るが、本町ではこのよう

な考えはないのか。

河野

ドファンディングを立ち上げて支援を行っても、簡単に寄附は集まらないと思います。

今後、議員の皆さんにも相談をして知恵とご協力を頂きたいと思えますが、今のところクラウドファンディングは考えていません。

クラウドファンディングを立ち上げない場合、何か支援策は考えているのか。

町長

エゴマ関係の人件費は町で出してあげたいと考えています。

Q 農地の状況を確認すべきだ

A 今後の調査検討事項になります



今野 公勇議員



畦畔をとり払ってのネギ作付

今野

畑地化支援申請について、要件が追加されました。令和3年には水張りのない農地は、水田活用直接支払交付金の対象から除外する方針が示されました。その後、今後5年間水張りのない農地と変更され、牧草の単価も削減されました。

この様に国の方針が変更された際の町の対応は、

町長

平成29年度の農政局からの通知で、畦畔等を有しない農地や、所要の用水設備を有しない農地は交付対象から除くと改正されました。これにより東北農政局から現状を把握する旨の調査依頼があり、町農業再生協議会で調査を行いました。対象から外れる農地はなかったため、該当なしと報告しました。令和3年11月に、水張

今野

りができない農地は交付金の対象外とする現行ルールの徹底に加え、今後5年間一度も水張りができない農地は交付対象水田としない方針が示されました。

畑地化申請は3月末で72件、約100haの申請がありました。その後、畦畔や用水供給設備を有することが必要と通知があり、再調査の結果34件、約54haとなり、この内容で申請しています。

今野

3月会議では145haとの回答でしたが。

浅野産業振興課長

最初に集計した時点では、地権者と耕作者が重なった申請があり、その後精査した結果の数です。

今野

王城寺では、水張りが難しい農地が多いことから関係者を集めて話し合い、畑地化申請に踏み切った。5年間水張りもできな

い、畑地化もだめ、どうすれば良いのか。

平成29年になぜ該当なしと報告したのか。

浅野産業振興課長

調査依頼の時点では、作業の効率化のため、一時的に撤去しているものは除く、とありました。また、用水の有無を調査する事は難しかったのではと推察します。

今野

当時は、そんなに厳しいものにはならないと、軽く考えていたのか。正しい調査が必要だったと悔やまれる。

町長から、現状を国などへ進言してもらいたい。

町長

現場の実情は申し上げるが、今回、示されたものはどうにもならない。畦畔はできるにしても用水は難しい。水田活用交付から外れてしまうので課題として捉えていきたい。

今野

過去6年間、一度も水張りのなかった圃場は、約21%ある。

地域計画を策定するにも農地の状況を確認すべきだ。賃貸借地の内容や担い手については把握していますか。

山崎農業委員会事務局長

畑・田となっている約3,064haの内、約1,215haが賃貸借地で、出し手が715件、受け手が146件で約40%になります。

浅野産業振興課長

令和8年までに水張りできない土地については今後の調査検討事項となります。

今野

このままでは持続可能な農村になつてしまう。町内の農地の状況を知り、国の対策を受けられる態勢を整備すべきだ。



相原 和洋議員

Q 教育行政とは

A はんちゅう 範疇が多様で ぜんしん 漸進的である

相原 教育行政における、自治体の役割は。

町長

学校教育の振興、社会教育の振興など範疇は多様で、子供から大人までのびのびと明るく過ごす環境づくりと考えています。

相原

事務事業の課題は。

町長

運営の方針変更などの改革・改善が漸進的である必要があります、事務の管理及び執行状況を点検し、報告書を作成して事務運営の改善に活用しています。

相原

学校給食費の返還について、適正な事務処理はできていたのか。

町長

事務の怠慢であって、

まったく言われた通りで自分にも責任があり、この場をかりてお詫び申し上げます。

相原

学力テストの結果は。また、対策等は。

町長

小学校は県の平均で、中学校は県の平均以下です。各教科での授業改善を図りつつ、義務教育9年間の連続性を意識した取り組みを進めます。

相原

幼稚園教育と小学校教育の接続の取組等をどのように推進するのか。

町長

現在の連携がどのように行われているか確認し、開園後も継続できるように検討しています。

また、運営法人には、町が目指す基本理念や教育・保育方針を理解し、運営を行ってもらいます。

Q 説明責任を果たすとは

A 求められたら検討します

相原

汚染牧草のすき込みする場所は。

町長

小栗山字大日陰、平沢字南山、字沼野山、王城寺字八原の4カ所です。

相原

町有地にすき込みする考えは。また、なぜ民有地のみで計画を進めるのか。

町長

町有地であろうと民有地であろうと構いません。ただ、町有地にすき込みの計画を立てたが、反対された経緯があります。

今回は民有地の所有者から草地改良も含め、すき込みの申し込みがあつたので進めています。

相原

今回のすき込みを予定している場所について周辺住民に対し説明はするのか。

町長

今回すき込みを予定している地区の区長さんには連絡をし、説明会を開催する必要はないと承っていますので、説明はいたしません。

また、一般ごみ扱いでもありますので、すき込みの周辺住民の了解を頂くものでもないと思います。

相原

町長の考える説明責任を果たすとは。

町長

当然あります。区長さんから求められたら検討します。

Q 賃貸証明取り消さないのは矛盾

A 土地を貸さなければ事業できない



大内 直子議員

大内

町長は、風力発電事業に対して土地は貸さないと何度も言っています。

でも経産省の役人は、町長が議会で何を言ったかは、何も聞いていないし、関心もない。

経産省の役人が一番大事にしているのは、町長のハンコをついた公文書である「賃貸証明書」です。

そこに「色麻町は土地を貸す用意がある」と書いてある。町長の言うことは、矛盾しているのではないですか。

町長

その公文書の中に「賃貸義務は負いません」と書いてある。それではだめですか。

決して町民の皆さんをごまかそうと思っているわけではありません。

町有地は貸さないということに、間違いはありません。

大内

国は、「土地を貸す用意があることを証明します」という賃貸証明書をもって、この計画を認めている。

これを取り消さないことには、この計画は止まらないのではないかと。

高橋総務課長

町が土地を貸さなければ、賃貸証明書があっても、事業者は事業を進められません。



風況の調査施設



天野 秀実議員

Q 町長は会社の経営に参加できません

A 会社で支払う賃金を町で出してあげたい



ご来店をお待ちしております

天野

株式会社は利益を上げるからこそ社会貢献ができます。赤字での社会貢献はありません。これが株式会社の立ち位置だとされています。

株式会社色麻町産業開

発公社の事実上の経営者はどなたですか。また、オーナーはどなたになりますか。

町長

事実上の経営者は取締役会です。また、この会社のオーナーは株主になり

ります。

天野

そうであれば、経営者でもない町長が積極的に経営に参加しますというのはいかなるものか。

町長が株式会社の経営をすることは禁止されています。

あくまでも70%の株式を所有する株主色麻町としての役割をはたすことが道理ではないのか。

町長

エゴマはもうからないのです。ですからそこで働く職員の賃金を町で出してあげたい。

天野

この会社の定款を拝見させていただきました。会社の実態についてなかなか理解しがたいものがあります。この際、定款の見直し

町長

を行いながら、70%の株式を有する色麻町の役割を明確にし、会社が再建にむけた努力をするべきではないか。検討します。

Q 書類と実態に明らかな違いがあるときの対応は

A 特に対応はしていません

天野

産業民生常任委員会で汚染牧草をすき込む予定地の調査をしたところ、残念ながら、説明されたことと、現場の実態に明

天野

らかな違いがありました。委員会としては、善処されるよう議会で報告をしたところでしたが、その後改善にむけた対応がなされたものと理解しているが。

町長

特に対応は行っておりません。

Q ヤングケアラーの支援体制は

A 支援体制の構築に向け検討します



福田 弘議員

福田

厚生労働省からヤングケアラーに関する実態調査を要請されていると思うが、既に実施しているのか。

町長

今のところ実態調査は行っておりません。

福田

国・県の調査結果によると家族の世話を始めた時期は小学生からが多い結果となっている。このような状況を町ではどのように認識しているか。

今野子育て支援室長

ヤングケアラーに該当する児童・生徒は少数ですが居ると認識しています。

半田教育長

国・県の調査結果からすると町内にも居るものと思われま

福田

次期子ども子育て支援事業計画策定に向けて、厚生労働省で要請しているヤングケアラーの実態調査を実施する考えはないのか。

町長

把握しておかなければならない問題なので、実施に向けて検討します。

福田

児童・生徒の様子からヤングケアラーであると把握できるような学校での取り組みとして、どのようなものがあるのか。

竹荒教育総務課長

元気がなく表情が乏しい、欠席・遅刻・早退が多い等の兆候がある児童・生徒に声をかけたり、学校生活アンケート調査を実施し、把握に努めています。

福田

児童・生徒や保護者の相談窓口は、日頃から接点があり相談しやすい環境にある学校と捉えるべきではないのか。

半田教育長

ヤングケアラーに限定することなく、児童・生徒の相談窓口は学校と考えており、スクールカウンセラー等による相談体制を強化していきます。

福田

ヤングケアラーの支援に向け「早期把握」、「相談支援」、「家事育児支援」、「介護サービス提供」体制を予め構築しておくべきではないか。

今野子育て支援室長

支援体制の構築は大事なので、国の動向等を把握し支援体制の構築に向け検討していきます。

福田

ヤングケアラーに係わる関係者の研修も重要と考えるが、研修会等の計画はあるのか。

今野子育て支援室長

国の補助事業を活用した県の事業として、7月に講師を派遣していただき研修を実施する予定です。

福田

ヤングケアラーと自覚のない児童・生徒への啓発はどのように行うのか。

半田教育長

学校生活アンケート調査や口頭での説明の中で、啓発に努めていきたいと考えています。



ヤングケアラーの一例（子ども家庭庁公式サイトより）

委員会活動 Report



総務教育常任委員会

委員長 今野公勇

1. 調査期日

令和5年4月21日（金）

2. 調査事項

(1) 総務課

①色麻町公共施設等総合管理計画

(2) 社会教育課

①第3次色麻町スポーツ推進計画

②色麻町結婚支援事業

(3) 企画情報課

①有線放送施設の管理状況

②旧大村分校跡地住宅地分譲計画
（現地調査）

3. 調査方法

担当課より説明を受け、その後質疑応答形式で調査を実施した。

4. 調査の概要

(1) ①全国の地方公共団体は、厳しい財政状況の中、公共施設やインフラ資産の老朽化が進んでいます。

本町においても30年後には大規模改修、60年後には建て替えと費用が集中することが予想されます。

(2) ①少子化によりチームとして活動できないスポーツ少年団や部活動が増

加し、成人では行政区でチーム編成ができない状況です。

町や行政区を越えたスポーツの普及・振興を図る必要があります。

②令和2年度から相談体制を変更して、情報交換や支援に努めています。

(3) ①有線放送の設置根拠は、一般行政情報、災害情報等を迅速・的確に伝達し、町民の安心安全を確保し、生活の安定と福祉の向上を図ることで、現在1,491戸に設置されています。

②子育て世代や若い人達への移住・定住の住宅地として、民間活用で10棟程度建設できる面積があり、公園設置も検討されています。

5. まとめ

今後、公共施設は大規模改修や建て替え等で経費が集中し、大きな財政負担となることから、更なる自主財源の確保が求められます。

また、子育て世代の移住・定住の住宅分譲計画では、継続的に考える必要があります。

産業民生常任委員会

委員長 天野秀実

1. 調査日

令和5年5月22日（月）

2. 調査事項

①汚染牧草のすき込みについて

②農地への太陽光パネル設置について

③農業振興について

・農業振興地域の整備に関する法律改正に伴う町の農業振興の考え方・進め方

・5年以上水張りをしていない水田の現状と、町としての今後の対応策

④株式会社色麻町産業開発公社と町との関わりについて

3. 調査方法

(1) 午前：現地調査

①汚染牧草のすき込みについて
場所・色麻町小栗山字大日蔭

・色麻町平沢字南山

(2) 午前・午後：聞き取りによる調査

①汚染牧草のすき込みについて

②農地への太陽光パネル設置について

③農業振興について

④株式会社色麻町産業開発公社と町との関わりについて
場所 色麻町役場第一会議室

4. 委員会としての結論

産業振興課ならびに農業委員会においては、当初の計画を適切に実施されますよう期待します。

特に農業委員会はその本来の役割をはたされるよう書類の審査はもとより、現地調査をこれまで以上に厳格に実施され、場合によっては行政指導も行い、町民の負託に応えることを心から切望します。

風の人 土の人

まちは、他所（よそ）から来た“風の人”と、地元生まれ育った“土の人”で成り立ち、まちの風土が作られていく

これまででは産業機械工場での品質管理、品質保証、外注管理等の業務に従事していましたが、幼い頃から抱いていた「農業がしたい」という思いを叶えるべく色麻町への移住という決断をされました。色麻町は仙台市出身の妻の実家に近いという

理由も、移住を決める事ができた理由の一つです。色麻町に来てからは毎日、田や畑に入り農作業をしています。日々の作業の中では学ぶ事がたくさんあると共に、休憩時間の何気ないおしゃべりの中で農家として考え方に触れられたり、自然と顔見知りになっていく他の農家さんとの会話の中にも、ハツとするキーワードが含まれていて毎日勉強の材料に包まれています。これからは栽培技術はもろろの事、効率化や収益を上げていく為の考え方を身に付けて農業で生計を立てるという目標の達成を目指

していきます。色麻町での普段の生活では、穏やかな自然に包まれた心地良さを感じています。色麻町には「あたりまえの風景が宝」とありますが、まさにその通りで、目の前のあたりまえに存在している自然の美しさにホッとさせられています。

その中でも私のお気に入りには船形山です。船形山は天候や時間により様々な表情を見せてくれますが、どの表情も美しく色々な印象を抱かせてくれます。今日の船形山はどんな雰囲気かな？と毎日船形山を眺める事が私のちょっとした楽しみになっています。あと空気がとても綺麗！色麻町に引越してきた当初、4月とは思えない低い気温に戸惑いましたが、すぐに早朝の窓開けが日課になりました。家中の窓から新鮮で冷たい空気を取り込んだ時の空間がパリッとする様な感覚がとても気持ちいいのです。「早朝の窓開け習慣はずっと続けよう！」と仙台育ちの妻に話したのですが、「冬が近くなってきたらそんな事言っちゃいけないよ。」と諭す様な表情で言われました。妻はそう言うけれど、とりあえずいつまで続けられるかやるだけやってみようと思います。また車でちょっと走れば色々な場所に行けてしまう便利さも感じていきます。日々の生活はのどかな色麻町で過ごしながら海に行きたければ石巻や東松島、都市的な雰囲気に触れたければ仙台、と1時間位であればあらゆる雰囲気のある場所に行けちゃいます（渋滞とかほとんどないし）。これも色麻町の魅力の一つだと感じています。

そんな色麻町を家族全員で楽しみながら、私たちなりのハッピーなシカマーライフを作り続けていきたいと思っています！

4月に神奈川県川崎市から、妻、長男（9）、次男（5）の4人で移住してきました地域おこし協力隊、農業支援員の鈴木英幸です。農業支援員といいますが、農業は未経験で、受け入れ先の会社で指導を受けながら、一人前の農家を目指しています。

事柄も、移住を決める事ができた理由の一つです。色麻町に来てからは毎日、田や畑に入り農作業をしています。日々の作業の中では学ぶ事がたくさんあると共に、休憩時間の何気ないおしゃべりの中で農家として考え方に触れられたり、自然と顔見知りになっていく他の農家さんとの会話の中にも、ハツとするキーワードが含まれていて毎日勉強の材料に包まれています。これからは栽培技術はもろろの事、効率化や収益を上げていく為の考え方を身に付けて農業で生計を立てるという目標の達成を目指

していきます。色麻町での普段の生活では、穏やかな自然に包まれた心地良さを感じています。色麻町には「あたりまえの風景が宝」とありますが、まさにその通りで、目の前のあたりまえに存在している自然の美しさにホッとさせられています。

その中でも私のお気に入りには船形山です。船形山は天候や時間により様々な表情を見せてくれますが、どの表情も美しく色々な印象を抱かせてくれます。今日の船形山はどんな雰囲気かな？と毎日船形山を眺める事が私のちょっとした楽しみになっています。あと空気がとても綺麗！色麻町に引越してきた当初、4月とは思えない低い気温に戸惑いましたが、すぐに早朝の窓開けが日課になりました。家中の窓から新鮮で冷たい空気を取り込んだ時の空間がパリッとする様な感覚がとても気持ちいいのです。「早朝の窓開け習慣はずっと続けよう！」と仙台育ちの妻に話したのですが、「冬が近くなってきたらそんな事言っちゃいけないよ。」と諭す様な表情で言われました。妻はそう言うけれど、とりあえずいつまで続けられるかやるだけやってみようと思います。また車でちょっと走れば色々な場所に行けてしまう便利さも感じていきます。日々の生活はのどかな色麻町で過ごしながら海に行きたければ石巻や東松島、都市的な雰囲気に触れたければ仙台、と1時間位であればあらゆる雰囲気のある場所に行けちゃいます（渋滞とかほとんどないし）。これも色麻町の魅力の一つだと感じています。

そんな色麻町を家族全員で楽しみながら、私たちなりのハッピーなシカマーライフを作り続けていきたいと思っています！

ハッピーな シカマーライフ



向町地区
鈴木 英幸さん

すずき ひでゆき
1979年生まれ
静岡県出身
向町地区在住

きた当初、4月とは思えない低い気温に戸惑いましたが、すぐに早朝の窓開けが日課になりました。家中の窓から新鮮で冷たい空気を取り込んだ時の空間がパリッとする様な感覚がとても気持ちいいのです。「早朝の窓開け習慣はずっと続けよう！」と仙台育ちの妻に話したのですが、「冬が近くなってきたらそんな事言っちゃいけないよ。」と諭す様な表情で言われました。妻はそう言うけれど、とりあえずいつまで続けられるかやるだけやってみようと思います。また車でちょっと走れば色々な場所に行けてしまう便利さも感じていきます。日々の生活はのどかな色麻町で過ごしながら海に行きたければ石巻や東松島、都市的な雰囲気に触れたければ仙台、と1時間位であればあらゆる雰囲気のある場所に行けちゃいます（渋滞とかほとんどないし）。これも色麻町の魅力の一つだと感じています。

次回の会議は

9月7日(木)からの予定です。

議会の様子はパソコン・スマホで、
生中継（録画）されております。

編集後記

この議会だよりが届く8月はまだまだ暑さが厳しい時期ですので、体調管理には十分気をつけて下さい。今年に入り、豪雨による被害が全国各地で発生しています。皆様も万が一に備える必要があります。

6月会議の一般質問ではこれまでと同様の質問が繰り返され、まだ理解が深まっていないと感じます。8月は町長選挙が行われますが、リーダーに求められるのは、指導者としての能力・力量・統率力であると言われます。

本町が発展し、町民一人一人が幸せになるためにも、今後の町長のリーダーシップが求められます。

文 責 山 田 康 雄

議会広報常任委員会

- | | |
|------|-------|
| 議長 | 中山 哲 |
| 委員 | 山田 康雄 |
| 副委員長 | 白井 幸吉 |
| 委員 | 相原 洋 |
| 委員 | 小川 一男 |
| 委員 | 工藤 昭憲 |
| 委員 | 今野 公勇 |

